

宮崎総合農試ニュース

2016年2月3日

ブルネイ政府大臣が当試験場の視察に来られました！

ブルネイ・ダルサラーム国のヤスミン首相府エネルギー・産業大臣が、本県の農業関連施設、医療機器産業施設、太陽光発電施設等の視察のため来県され、2月3日、当試験場に来場されました。

当日は、産学官の共同研究で開発した次世代残留農薬分析装置（商品名：Nexera UC）やイチゴの栽培試験ハウスなどをご案内した他、当試験場が育成した種なしキンカン新品種「宮崎夢丸」なども試食していただきました。

ヤスミン大臣は、「大変すばらしい研究を行っている。ブルネイはとても暑い国で、宮崎とは気象条件も異なるが、参考になる部分が多い。」との感想で、当試験場の研究成果に高い関心を示されていました。



種なしキンカン新品種「宮崎夢丸」を試食されるヤスミン大臣



次世代残留農薬分析装置（Nexera UC）の説明

問合せ先 宮崎県総合農業試験場 企画情報室

〒 880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805番地

TEL 0985-73-7063 FAX 0985-73-2127

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/mae-station/sogonogyoshikenjo@pref.miyazaki.lg.jp>